

CIA ミーティング 参加報告 Paguera Business Center, Mallorca

Statutes, By-Laws and Sporting Code WG

Official Subcommittee

Competitors Subcommittee

2018年3月14日

S & SC WG: 8:30~12:30

2018年3月15日

Official SC: 8:30~10:30

Competitors SC: 14:00~18:00

副島弘壮 (FB738)

Statutes, By-Laws and Sporting Code WG

- ・ Section1 5.6.1.5、メダルホルダーの世界選手権への招待に関して、文言の修正。
- ・ ”FAI FIRST CATEGORY EVENT BIDDING AND SANCTION PROCEDURE” (カテゴリー1 イベントの申請・公認手順)について。
→これまでは、Section1 Chapter 5に含まれていたが、整理されたものを Annex 7に独立させて盛り込む。また、申請・公認手順に関する Chapter 5、Chapter 7の内容を Annex 7を参照するように変更。
- ・ Section1 5.6.4.1、ジュニアの年齢制限に関して。
→現在の年齢制限に関する表記は、共通の理解を得ることが難しく、2018 ジュニア世界選手権の参加年齢条件で多くの議論が起こった。来年の総会までに、規定を変更する。

今年の WG では議論がまとまらず、急を要さないため、来年に持ち越すことを決めた。
→例として、年齢制限の期日を大会開始のタイミングとするべきか、開催年の年齢とするべきか。そもそも 29 歳は、ジュニアとして扱う年齢として適当か。

Official Subcommittee

- ・ 競技役員へのアンケートについて。
→昨年、競技役員へのアンケートを実施することを決定したが、アンケート内容についての議論を深めた。アンケート結果を大会の向上に活用することもだが、大会への参加

を希望する役員意思表示を受けられる機会にもしたい。

・イベントディレクターリストについて。

→BX のイベントディレクターが 1 名しかリストにおらず、また、経験を積みリストに登録される基準を満たす機会もあまりないので、どうすべきか。今後、BX ワーキンググループからの助言を基に、基準を見直すことも検討したい。

Competitors Subcommittee

・新しい CIA ロガーに関して。

→NTSC より、新しい CIA ロガーのプレゼンがあった。GPS と接続したアプリを使用して、エレクトロニクス・マーカールの投下、ゴールの宣言ができるものを開発中。

・チームコンペティションに関して。

→チームコンペティションに関するプレゼンが Maury Sullivan (BFA)よりあった。(次のワールドエアゲームズで、実施される可能性有り。)

・アンケートに関する総括。

→

気球競技が始まって最初の 30 年と比べて、この 10 年で競技のあり方が大きく変わった。理由として-

1. 大会予算の縮小。オブザーバーを使った競技会を難しくした。
2. GPS 等の新しい技術が、それまでオブザーバーが果たしてきた役割を取って代わることができるようになった。

気球競技で競っていたものは、普段のフライトスキルを高めることが目的だったが、変わってしまった。また、とても多くの競技者が、この 10 年の競技より、それ以前の競技の方が楽しかったと回答している。この意図しない結果は、今後、気球競技を発展させる危機である。

不必要なタスク、目視できない(バーチャルな)ゴールに向かって飛行するタスクは、面白さに欠け、潜在的な危険を孕んでいる。普段の飛行技術を競い、育成するものでなくなってしまった。また、クルー等が気球競技に魅了され、新しくこの世界に入りたいと思う機会を減らしている。

今後 CSC は、他の SC、WG と共に、この問題を改善していきたい。